

車に注意して 楽しい学校生活を

新入学児童に対する交通安全啓発運動

4月7日(木)、幌別小学校で『新入学児童に対する交通安全啓発運動』(市、登別市交通安全協会主催)を行いました。

この運動は、新1年生が交通事故に遭わないよう交通安全意識を啓発することを目的に、入学式に合わせて毎年行っています。

幌別小学校の玄関前で行ったことは、室蘭警察署職員や市内社会奉仕団体の関係者など約40人が参加。参加者は、保護者と一緒に登校した新1年生一人ひとりに、パンフレットなどの啓発物を手渡し、交通安全を呼び掛けました。



▲相談を受ける吉田さん

無料一日行政相談、まずはお気軽に

一日行政相談
4月15日(金)、登別郵便局で行政相談委員による『一日行政相談』が行われました。この行政相談は、市民の悩みや苦情を受け付け、行政サービスの助言や問題解決を図るため、偶数月の15日に無料で行われています。行政相談委員とは、総務大臣から委嘱された民間有識者であるため、中立・公平な立場から行政に対して声を届ける役割を担っています。市の行政相談委員は、垣内登紀子さん(☎7245)と吉田伸吾さん(☎7773)の2人です。難しい手続きは不要なため、お気軽にご相談ください。



この記事の関連動画を次の方法でご覧いただけます。

- ・URL:
<https://www.youtube.com/user/NoboribetsuOfficial/videos>
- ・市フェイスブック
- ・二次元バーコード



▲元気に登校してきた新1年生に交通安全を呼び掛ける参加者

選挙に行こう！

選挙出前講座

3月22日(火)、北海道登別明日中等教育学校で5年生(高校2年生)75人を対象に『選挙出前講座・だから選挙に行きたくなる！』(市選挙管理委員会主催)を実施しました。

同講座は、平成28年6月19日の後に初めて行われる国政選挙の公示日以後にその期日を公示または告示される選挙から、選挙権年齢が18歳以上に引き上げられることから、若年層の投票率向上を図るため、将来有権者となる高校生に選挙の仕組みや投票の大切さを学習する機会を設けることにより、選挙に対する関心を高め、投票意識の向上につなげることを目的としています。

同講座では、市選挙管理委員会の職員が選挙の仕組みや投票の仕方などについて映像を使って説明。「どのような国や社会をつくっていくかを決めるのは、皆さんの一票です」と呼び掛けました。

生徒からは、「自宅で投票できるような仕組みはつくれないのか」、「投票に行くことは義務化できないのか」などの質問が上がり、選挙について考える機会となりました。



▲選挙の仕組みなどを学ぶ



▲選挙に関する質問をする生徒